



TOWN TOPICS IN HITA
まちな話題



石坂石畳道

11月20日、県指定史跡の石坂石畳道をコースとした、「日田往還『石坂石畳道』ウォーキング大会」が開催された。花月地区住民で作る実行委員会と三花公民館が、地域資源を活用した地域おこしとして毎年開催している。旧花月小学校をスタートした約350人の参加者は、江戸時代の面影を残す石畳を踏みしめてゴールの伏木公園を目指した。



技能を磨き次代につなぐ

第46回大分県技能祭において日田地域技能士会が団体の部で4年連続30回目の優勝を収め、11月18日、市長報告に訪れた。大会では個人の部4職種で優勝、3職種で第2位に入賞したほか、2名が県知事表彰の技能顕功賞を受賞した。また、11月21日には、卓越した技能者「現代の名工」として市内上手町の佐藤実さんが選ばれた。



上下流交流事業による「森づくり」

水を育む森林の大切さを理解してもらおうと、11月20日、大山町の田来原もみじ谷の山林周辺で、福岡市水源林ボランティアの会と大山町の老松生産森林組合による、上下流交流事業「森づくり交流会」が開催された。この活動は10年前から行われており、この日は50人が参加した。杉と松の枝打ちや交流会を行い、水源地域の必要性を再確認した。



雇用対策協定を締結

10月26日、大分労働局と日田市との間で県内6市目となる雇用対策協定が締結された。この協定は、良質な雇用機会の創出、地域就職の促進と子育て環境の向上など、雇用・労働環境の充実を図るため、本市と大分労働局それぞれが行う施策について役割分担や連携・協力することで、安定した雇用の実現を図ることを目的としている。



かりんとう一筋

平成28年度農林水産祭において、天瀬町で活躍する農事組合法人畦道グループ食品加工組合が、日本農林漁業振興会会長賞を受賞し、12月6日、市長報告に訪れた。昭和52年から地域活動としてかりんとう作りの製造・販売を行っており、女性ならではの観点から、商品開発、起業支援、地域貢献などに取り組んできたことが評価された。



廣瀬久兵衛と小ヶ瀬井路 博物館特別展

廣瀬淡窓の弟で、廣瀬家六代目の当主である廣瀬久兵衛の人物像と業績にスポットを当てた市立博物館特別展「廣瀬久兵衛と小ヶ瀬井路」が、1月15日までの日程で、アオーゼで開催されている。11月26日には大分県立別府翔青高校の大野雅之教諭を講師に、久兵衛の生涯と人となりについて記念講演が行われた。



美味しい日田のロゴマーク決定！

11月16日、アオーゼで日田やきそば研究会が、日田をPRするためのロゴマークを発表した。日田の美味しいものを見つけてほしいというテーマで応募された中から選ばれたもので、虫眼鏡をのぞけば、美味しいものや優れた伝統工芸がいっぱいというイメージで作られている。よく見ると小鹿田焼とひたの文字が笑顔に見えてきませんか。



2年連続 全国大会出場

九州小学校バンドフェスティバル及び第44回マーチングバンド全国大会九州予選で金賞を受賞し、全国大会出場を決めた日隈小学校金管バンドが、11月7日、市役所を訪れ、副市長に全国大会出場の報告を行った。27年振りとなった昨年に引き続き、2年連続の全国大会出場。今後も日隈小学校金管バンドの活躍が期待される。